

迫力のイマーシブ演出と運用の効率化を両立 ミュージアム向けの新モードも搭載した 4K モデル



ブラックモデル
※ 投写レンズは別売です。



ホワイトモデル
※ PT-RZ6JLのみ。仕様はブラックモデルと同等です。

● 新「デジタルアートモード」などでイマーシブ演出を実現

新搭載の「デジタルアートモード」で、ミュージアムやテーマパークなどの環境に合わせ色彩・コントラストの設定が可能。クワッドピクセルドライブ*1による高品位な 4K 映像*2、さらには 240 Hz/1080pコンテンツ再生*3にも対応し、専用ソフトウェア「ET-SWR10」*4との連携で動体プロジェクションマッピングを可能にします。

● ワークフローに配慮したコンパクト設計

現行品 (PT-RZ890シリーズ) 比で質量 20 %、体積 29 % の小型軽量化を実現し、輸送に要する CO2 排出を抑えます。4K 信号をサポートする次世代スロット規格 Intel® SDM 準拠のファンクションスロットを 1 基搭載し、入出力インターフェースなどの当社製ファンクションボードや、サードパーティのファンクションボード*5が装着可能。「ユーザーイメージ登録機能」で任意コンテンツを最大 4 つ登録できるほか、アップグレードキット適用済の「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア」*6 にも対応しています。

● 高い信頼性を誇る運用設計

IEC 規格 60529/JIS C0920 IP5X (防塵形)*7 に適合した光学エンジン・レーザー光源モジュールを搭載するとともに、内部を効率的に冷やす独自の冷却構造により、フィルターレスの 20,000 時間*8 メンテナンスフリー運用を実現します。光源トラブル時の輝度低下を最小化する「マルチレーザードライブエンジン」や、信号不具合時のダウンタイムを防ぐ「バックアップ入力」*9 機能も搭載しています。

PT-RQ7 シリーズ			
	PT-RQ7JL	PT-RQ6JL	PT-RZ6JL
光出力	7,500 lm*10	6,500 lm*10	
解像度	4K (3840 x 2160 ドット)*11		WUXGA (1920 x 1200 ドット)



*1 PT-RQ7JL/RQ6JLのみ。*2 PT-RQ7JL/RQ6JLのみ。クワッドピクセルドライブ: オン時の最大表示解像度 (3840 x 2160)。*3 PT-RQ7JL/RQ6JL 使用時かつ 1080p 入力時のみ。表示フレームレートは、入力信号のフレームレートに依存します。エンブレディングまたは幾何学歪補正使用時は、100 Hz、120 Hz、240 Hz/1080p は非対応です。その他制約事項があります。*4 高速追従プロジェクションマッピングシステム「ET-SWR10」は別売です。別売の外部製機器とともにお使いいただく形となります。外部製機器との互換性は保証対象外となります。*5 Intel® SDM 仕様のファンクションボードは別売です。Intel® SDM 仕様に対応した他社製品すべての動作を保証するものではありません。*6 「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア & アップグレードキット」を利用するには、プロジェクターの登録が必要です。会員制サポートシステム「PASS」に登録いただく、Windows® 用「幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア (無料版)」のダウンロードが可能になります。*7 本機の防塵性能は、全ての条件下 (導電性の粉塵が舞う環境など) の使用における製品の無破損、無故障を保証するものではありません。油分、塩分、水分を含むスモークのある環境の場合はエンクロージャーなどをお使いください。*8 [運用モード] を [ノーマル]、[映像モード] を [ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト] を [3] に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度 35°C、海拔 700 m、ほこり環境 0.15 mg/m³ の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*9 組み合わせは固定です。プライマリー信号 (またはセカンダリー信号) が中断された際に、自動的にセカンダリー信号 (またはプライマリー信号) に切り換わります。*10 ET-DLE170 装着時。工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。*11 PT-RZ6JL で 4K 信号を入力する場合、映像は WUXGA (1920 x 1200 ドット) にリサイズされます。4K/60p または 4K/50p 信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットは YPbPr 4:2:0 のみです。

仕様（暫定）

機種		PT-RQ7JL	PT-RQ6JL	PT-RZ6JL
プロジェクタータイプ		1チップDLP®プロジェクター		
DLP® チップ 素子サイズ		0.65 型(アスペクト比 16:9)		0.67 型(アスペクト比 16:10)
表示方式		DLP®チップ 1 枚 DLP®方式		
画素数		2,073,600 画素(1920 x 1080 ドット)		2,304,000 画素(1920 x 1200 ドット)
光源		レーザーダイオード		
光出力*1*2		7,500 lm	6,500 lm	
光出力半減時間*3		20,000 時間(ノーマル/静音)、24,000 時間(ECO)		
解像度		4K(3840 x 2160 ドット) (クワッドピクセルドライブ: オン時)		WUXGA(1920 x 1200 ドット)
コントラスト*1		15,000:1 (全白/全黒) [ダイナミックコントラスト:「3」時]		
投写画面サイズ		50～200 型 (ET-DLE055 使用時)、50～600 型 (ET-DLE060/ET-DLE085/ET-DLE105/ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250/ET-DLE350 使用時)、100～350 型 (ET-DLE035 使用時)、100～400 型 (ET-DLE020 使用時)		
周辺照度比*1		90 %		
レンズ		オプション(別売品) (本機にはレンズを付属しておりません)		
レンズシフト (レンズマウンターの原点位置)	上下	+66 %、-18 % (ET-DLE085/ET-DLE105 使用時: +60 %、-18 %、ET-DLE060 使用時: +50 %、-18 %、ET-DLE020 使用時: +55 %、-22 %、ET-DLE035 使用時: +97 %) (電動)		+60 %、-16 % (ET-DLE085/ET-DLE105 使用時: +55 %、-16 %、ET-DLE060 使用時: +40 %、-16 %、ET-DLE020 使用時: +50 %、-20 %、ET-DLE035 使用時: +88 %) (電動)
	左右*4	+30 %、-10 % (ET-DLE085/ET-DLE105 使用時: +28 %、-10 %、ET-DLE060 使用時: +19 %、-10 %、ET-DLE020 使用時: +10 %、-20 %) (電動)		
台形ひずみ補正角度		垂直: ±45° (ET-DLE020 使用時: ±5°、ET-DLE035 使用時: +5°、ET-DLE060 使用時: ±16°、ET-DLE055/ET-DLE085/ET-DLE105 使用時: ±22°、ET-DLE150/ET-DLE170/ET-DLE250 使用時: ±40°)、水平: ±40° (ET-DLE060 使用時: ±10°、ET-DLE055/ET-DLE085/ET-DLE105 使用時: ±15°、ET-DLE020/ET-DLE035 装着時は使用できません)		
投写方式		フロント天つり/フロント床置き/リア天つり/リア床置き、水平/垂直 (360° 設置フリー)		
接続端子	HDMI™ 入力端子	HDMI™ x2 系統 (Deep Color 対応、HDCP 2.3 対応、4K/60p 信号入力対応*5)		
	シリアル入力端子	D-Sub 9P x1 系統 (メス型)、外部制御用 (RS-232C 準拠)		
	シリアル出力端子	D-Sub 9P x1 系統 (オス型)、連結制御用 (RS-232C 準拠)		
	リモート 入力端子	M3 ステレオミニジャック x1 系統、リモコン (ワイヤード) 制御用		
	リモート 出力端子	M3 ステレオミニジャック x1 系統、リモコン (ワイヤード) 制御用 / 本体連結制御用		
	デジタルリンク/LAN 端子	RJ-45 x1 系統、ネットワーク / デジタルリンク接続用 (HDBase™ 準拠)、100Base-TX、Art-Net、PLink™ (Class2)、Deep Color、HDCP 2.3 対応、4K/60p 信号入力対応*5*6		
	LAN 端子	RJ-45 x1 系統、ネットワーク接続用 (10Base-T、100Base-TX、PLink™ [Class 2]、Art-Net 対応)		
	USB(DC 出力) 端子	1 系統 USB コネクター (タイプ A)、ワイヤレスモジュール (品番: AJ-WM50GT) 接続用/USB メモリー接続用、(給電用、DC 5 V、2 A)		
	拡張スロット	(空き)、Intel® SDM 仕様 ファンクションボード取り付け用		
対応するインターネット プロトコルバージョン		IPv4、IPv6*7		
使用電源		AC 100 V、50 Hz/60 Hz		
最大消費電力*8		670 W (6.8 A) (680 VA)	600 W (6.1 A) (610 VA)	590 W (6.1 A) (610 VA)
オンモード消費電力 (運用モード)*8	ノーマル	540 W	470 W	460 W
	ECO	410 W	360 W	350 W
	静音	410 W	360 W	350 W
キャビネット		樹脂成型品		
騒音*1		35 dB (ノーマル/ECO)、32 dB (静音)	34 dB (ノーマル/ECO)、31 dB (静音)	
外形寸法 (横幅 x 高さ x 奥行き)		498 x 170 x 440 mm (脚最小、突起部含まず)		
質量*9		約 17 kg (暫定)		
環境条件		使用周囲温度: 0～45 °C*10、使用周囲湿度: 10～80 % (非結露)		
対応ソフトウェア		複数台監視制御ソフトウェア、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア、高速追従プロジェクションマッピングシステム*11、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア、Smart Projector Control (iOS/Android 版)		
LAN 経由の制御機能		Crestron Connected™ V2、Crestron XiQ Cloud™、Art-Net DMX、AMX® DD、PLink™ (Class 2)		

*1 工場出荷前における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。*2 ET-DLE170 装着時。[映像モード]を[ダイナミック]、[運用モード]を[ノーマル]に設定時。*3 [映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[3]に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*4 ET-DLE035 装着時は使用できません。*5 PT-RZ6JLで4K信号を入力する場合、映像は WUXGA(1920 x 1200 ドット)にリサイズされます。*6 4K/60pまたは4K/50p信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットは YpPr 4:2:0 のみです。*7 ワイヤレスモジュール AJ-WM50GTはIPv6に対応しておりません。*8 測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。オンモード消費電力は環境条件、周囲温度 25 °C、標高 700 m の条件にて測定しています。*9 平均値です。各製品で異なる場合があります。*10 別売品のワイヤレスモジュール (品番: AJ-WM50GT) を取り付けている場合の使用環境温度は 0 °C～40 °C になります。海拔 4,200 m 以上の場所ではご使用いただけません。使用環境温度が次に示す値以上になると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔 1,400 m 未満で使用する場合は 35 °C、海拔 1,400 m 以上～2,700 m 未満で使用する場合は 30 °C、海拔 2,700 m 以上～4,200 m 未満で使用する場合は 25 °C。*11 PT-RQ7JL/RQ6JL のみ。

オプション

		スローレシオ	
		RQ7JL/RQ6JL*1	RZ6JL*2
固定焦点レンズ	ET-DLE035	0.378:1	0.380:1
	ET-DLE055	0.782:1	0.785:1
ズームレンズ	ET-DLE020	0.279–0.297:1	0.280–0.299:1
	ET-DLE060	0.597–0.797:1	0.600–0.801:1
	ET-DLE085	0.779–0.972:1	0.782–0.977:1
	ET-DLE105	0.973–1.32:1	0.978–1.32:1
	ET-DLE150	1.29–1.88:1	1.30–1.89:1
	ET-DLE170	1.71–2.40:1	1.71–2.41:1
	ET-DLE250	2.26–3.60:1	2.27–3.62:1
	ET-DLE350	3.56–5.42:1	3.58–5.45:1
	ET-DLE450	5.33–8.53:1	5.36–8.58:1

*1 映像のアスペクト比が 16:9 の場合。

*2 映像のアスペクト比が 16:10 の場合。

アクセサリ

● 天つり金具

ET-PKD130H (高天井用、6 軸調整)
ET-PKD120H (高天井用)
ET-PKD120S (低天井用)

※ 天つり金具 (高天井用、6 軸調整) ET-PKD130H/
天つり金具 (高天井用) ET-PKD120H/ 天つり金具
(低天井用) ET-PKD120S は、天つり金具 (取付用ベース
金具) ET-PKD130B と組み合わせてください。
ET-DLE035 および ET-DLE020 装着時は、ET-PKD130H
の使用を推奨いたします。

● 天つり金具 (取付用ベース金具)
ET-PKD130B

● メディアプロセッサ

ET-FMP50 / ET-FMP20 / ET-SBFMP10*1

*1 2024 年度第 3 四半期 発売予定。

※ 詳細は以下の Web サイトをご覧ください
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector/lineup/fmp50>

● ワイヤレスモジュール
AJ-WM50GT
※ 設置環境温度: 0～40 °C。

● ファンクションボード

12G-SDI Optical 端子ボード
TY-SB01FB

12G-SDI 端子ボード
TY-SB01QS

ワイヤレスプレゼンテーション
システム受信ボード
TY-SB01WP

● デジタルリンクスイッチャー
ET-YFB200
※ 4K 信号には対応していません。

● ワイヤレスプレゼンテーションシステム
(PressIT)
TY-WPS1 (基本セット)

※ 詳細は以下の Web サイトをご覧ください
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pressit/>

● 高速追従プロジェクション
マッピングシステム
ET-SWR10

※ PT-RQ7JL/RQ6JL のみ対応。詳細は以下の Web
サイトをご覧ください
https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_projector_lineup_swr10

パナソニック コネクト株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。DLP® (Digital Light Processing)、DLP® チップ、DLP® デリオンロゴはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。インテル及び Intel ロゴは、アメリカ合衆国及びその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。PLink 商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Android は、Google LLC の商標または登録商標です。iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Windows® は米国マイクロソフト社の登録商標です。SOLID SHINE および PressIT はパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

業務用 プロジェクターのホームページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

このカタログの記載内容は、2024 年 6 月現在のものです。

PT-RQ7JPRE2 Printed in Japan.